

■事例報告(所属50音順)

No	所属	氏名	演題	要旨
160	垂木津工業株式会社 本社	小島 一孫	東大阪の町工場が挑むISO45001の仕組みを活用した起死回生の改善活動	安全意識が低く危険な作業が当たり前だった東大阪の町工場が、ひとつの労働災害をきっかけに「産業が存続か」究極の選択を経て、目指したのは「安全で安心して働ける快適で健康的な職場環境」の実現。ISO45001の仕組みを活用し、全員参加で取り組む起死回生の改善活動を発表する。
161	マックス株式会社 オフィスプロダクト営業部	坂東 康史	表示を皆で考えて不安全な行動をしない人づくりを行う対策	労働災害の原因の多くは人の不安全行動によるもの。表示を皆で考える取組を通じて、安全意識を向上させ、不安全行動を防止、低コスト短期でリスク低減を図ることができる。厚生労働省の高年齢労働者安全衛生対策に有効であることが実証された。対策と効果、各社事例について報告する。
162	株式会社レールセキュリティ	竹内 千里／吉原 恵一	「グッドジョブ・ありがとう」で安全づくり！チームで育む安全環境	現場での安全活動はとすれば評価や注意に終始しがちになる。我社では3年前より終業後ゼロミーティングに「グッドジョブ・ありがとう」報告を導入。これによりチーム力が向上し、HHK報告と自主対策も活性化した。安全は社員全員でつくりだすものだとすることを皆が理解し、安全と健康を先取りできる人材が育ってきている。

■特別報告(所属50音順)

No	所属	氏名	演題	要旨
163	化学防護手袋研究会／一般財団法人産業保健協会	田中 茂	作業者の経皮吸収曝露防護のために化学防護手袋の選定、交換を提案する	900物質を対象に6社の手袋メーカーが公表している透過時間と劣化情報を検索するシステムを開発した。このデータを参考にして、事業場で使用化学物質に対する手袋素材を選定し、簡易透過試験を行い手袋選定の根拠データの作成することを提案する。
164	厚生労働省 東京労働局労働基準部安全課	山崎 琢也	Safe Work TOKYO 建設死亡災害緊急対策の実施	東京都内の労災による死亡者数は、中長期的には減少しているが、令和3年は、昨年同期と比べほぼ倍増と大幅に増加した。その多くが建設業で発生していることから、東京労働局では、本年6、7月に「Safe Work TOKYO 建設死亡災害緊急対策」を実施した。本対策について紹介する。
165	厚生労働省 東京労働局労働基準部健康課	関 憲生	第13次東京労働局労働災害防止計画期間中における熱中症予防対策の推進状況	職場における熱中症対策は、第13次東京労働局労働災害防止計画の小目標に掲げており、計画期間4年目までに取り組んだ熱中症予防対策の推進状況について報告する。
166	厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 安全課	安達 栄	現下の労働災害の動向と厚生労働省の取り組み～令和の重点業種、重点課題は？～	近年、労働災害が増加傾向にあります。平成の重点業種(製造、建設)が減少トレンドである一方、増加している業種は何か、就業構造等の変化による増加要因は何か、課題を浮き彫りにします。皆さんの職場で取り組んでいたいただきたい安全管理活動について、厚生労働省の取組とともに紹介します。
167	厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 化学物質対策課	木口 昌子	化学物質管理を巡る最近の動きについて	化学物質管理に係る最近の制度改正を紹介するとともに、「職場における化学物質等の管理のあり方に関する検討会」における、化学物質管理の現状と課題を踏まえた対策の方向性に係る検討経過について報告する。
168	厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 労働衛生課	高倉 俊二	ポストコロナ・ウィズコロナ時代の労働安全衛生対策	働き方改革に対応した就業環境の整備が求められる中、新型コロナウイルスの感染拡大により、各事業場においては労使協力のもと、感染防止を図りながらの事業継続を余儀なくされるなど、これまでにはない対応、それに伴って発生する様々な課題に直面している。このように劇的に変化する社会情勢の中、職場で求められる取組を交え、最新の労働衛生施策について紹介する。
169	中央労働災害防止協会 安全衛生マネジメントシステム審査センター	斉藤 信吾	知って楽しい 安全衛生 豆知識 ～ 朝礼、スピーチに使える！かも？ ～	鎌倉時代に実施されていたリスクアセスメント、サザエさんにも取り上げられた安全週間、オーディー・ヘブバーンと労働安全衛生法の関係など、安全衛生の雑学を楽しくご紹介します。
170	中央労働災害防止協会 教育ゼロ災推進部 ゼロ災推進課	笹尾 健臣	非定常作業の災害防止に有効な実践KY活動紹介	非定常作業における労働災害は、未だに多く発生しています。その災害防止には、管理者による作業の危険を検討した手順書の作成とその手順書に基づいた的確な指示、作業者個人の危険感受性向上が必要です。非定常作業時における実践的な危険予知(KY)活動を紹介します。
171	中央労働災害防止協会 健康快適推進部	浜谷 啓三	メンタルヘルス不調予防のための働き方と生活習慣の見直し	中災防において令和元年度に生活習慣とストレス反応について調査分析を行ったところ、メンタルヘルス不調の予防のための生活習慣見直しの指標なりうる睡眠時間や身体活動等で関係性が認められた。この結果は労働者のセルフケア教育等に有用と思われるのでここに報告する。
172	東京衛生管理者協議会／イーグル工業株式会社	吉川 智明	東京衛生管理者協議会の継続的な研修会開催について	東京衛生管理者協議会は、295名の会員で組織され、事務局を東京労働基準協会連合会に置いている。その後、年に2回の会員向け研修会を継続的に開催し、会員衛生管理者の活動支援を行っている。
173	陸上貨物運送事業労働災害防止協会 技術管理部	木下 健太郎	フォークリフト荷役技能検定制度の導入とその効果について	フォークリフト運転者の安全・正確・迅速な荷役作業の技能を1級及び2級として評価・認定、技能の向上を通じ荷役災害防止に寄与することを目的として、陸上貨物運送事業労働災害防止協会で平成27年度より実施している「フォークリフト荷役技能検定」について報告する。
174	独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 過労死等防止調査研究センター	吉川 徹	ストレスチェック制度を活用した職場環境改善	ストレスチェック制度を活用した職場環境改善は、1)経営者・管理職等の各層のリーダーシップのもとでの計画・組織づくり、2)担当者の設置と実施手順の明文化、3)ストレス対策の良好事例の活用、4)労働者の意見を反映できる参加型プロセス、5)継続改善の仕組みづくり等が重要です。明日使えるヒントを紹介します。

■運動展望・漫才・講演・特別講演(所属50音順)

No	所属	氏名	演題	要旨
175	安全と人づくりサポート	古澤 登	「活かし・つなぐ活動」の進め方～コロナ禍と安全活動の共通課題を考える～	新型コロナ禍への対応は、なぜ何度も「緊急事態宣言」を出すことになったのかなど課題を残した。安全活動の柱であるRAは「最悪の事態の想定と未然防止」が狙いである。ともに打つ手を間違えると「命」に関わる事態になる。共通する課題と今後の展望について考えてみたい。
176	英国ノティンガムトレント大学・ISO/TC108/SC4国際委員会	前田 節雄	これからの振動障害予防～英国およびISO国際規格動向を中心に～	今回の講演では、英国で主流になりつつある振動障害リスク評価管理方法を早速にわが国で知っていただく必要があると思い、最新の手腕振動障害予防方法の考え方を紹介するとともに、ISO/TC108/SC4の国際規格策定動向について解説する。
177	株式会社オフィスまめかな	元氣丸	『現場を身近に感じよう～元現場監督コンビ元氣丸による土木漫才～』	学生時代に知り合い、ともに土木の現場監督を経て芸の道を志した「土木芸人」！土木で培った体力と根性を武器に、その名の通り元氣いっぱい全力コンビ！「土木漫才」！！「土木あるある」！！「土木エピソード」！！土木経験を生かした男臭く人情味あふれるネタ&トークは必見です！！
178	株式会社オフィスまめかな	三遊亭 円楽	笑顔の日本語～ユーモアコミュニケーション～	会話の少ない現代社会において、人をつなぐ言葉。そこにユーモアを加え、笑顔で暮らす毎日がいかに素晴らしいかをお伝えする。
179	シブサワ・アンド・カンパニー株式会社	洪澤 健	洪沢栄一の「論語と算盤」で未来を拓く	およそ500の会社および600の社会公共事業の設立に関与し、「日本資本主義の父」と呼ばれている洪沢栄一は「論語と算盤」を提唱した。道徳と経済が合致すべきという今から100年以上前の思想であるが、アフターコロナで持続可能な経済社会が求められるからこそ、今の時代でも活用すべき行動指針ではなからうか。日本の時代の流れの節目を迎えている昨今であるからこそ、よりよい明日を常に目指した洪沢栄一の精神を蘇らせよう。
180	ジャーナリスト	浜田 敬子	ポストコロナ時代の幸せな働き方	新型コロナウイルスによって多くの企業でリモートワークを実施したことで、これまで場所や時間に縛られて働いていたワークスタイルに大きな変化が生まれました。この変化は、私たちの「働く」「仕事」に対する意識にどんな変化を及ぼし、その結果、キャリアや人生、生活に対してまでどんな影響を及ぼすのでしょうか。また企業はこうした働く人たちの仕事観や人生観の変化にどう向き合っていけば良いのでしょうか。その変化の兆しなどをお話します。
181	SOMPOホールディングス株式会社	村上 信毅	SOMPOの健康経営	社員の仕事における幸せをお客さまや株主の利益と同様に重視していくことにより、持続的な社会の実現に貢献していくことを目指しています。また、それらが高い生産性を実現する原動力になるととらえ、エンゲージメントやウェルビーイングの向上に取り組んでいます。
182	株式会社チームボックス／元早稲田大学ラグビー蹴球部 監督	中竹 竜二	勝ちぐせをつくる組織文化を作るリーダーの役割	世の中はかつて無いほどに急速に変わり続けています。リーダーに求められる役割も変化しています。私たちは役職にかかわらず、これまでの価値観や習慣を変化させる必要があります。それは組織も同じです。キーワードは「組織文化」。成長し続ける強い組織を作る、すなわちウィニングカルチャー(常勝の組織文化)をどう身につけていけばいいか。そして、組織文化に勝ちぐせをつけるためのリーダーの役割とは。一緒に考えていきましょう。
183	中央労働災害防止協会	山岡 和寿	失敗から学ぶ安全(パートⅡ)	職場や私生活での日々経験する失敗やヒヤリハットを、「どうしよう、やっと終わった、あそこまでやったら、俺のプライドが・・・、カチンときたので、嬉しかったので」などの切り口で失敗の理由と再発防止について考えてみたいと思います。
184	中央労働災害防止協会 教育ゼロ災推進部	武井 勝一	積極的なKY活動の継続でイキイキとした職場風土を目指そう	効果的な安全衛生を進めるには、機械・設備の本質安全化や作業手順書の作成など管理面の対策を継続的に進めるとともに、危険予知(KY)活動を中心とした職場の自主活動の継続的な推進も必要不可欠です。KY活動を中心に進めるゼロ災運動の展望を紹介いたします。
185	東京工業大学 環境・社会理工学院	中村 昌允	技能継承の行き詰まり～系統的に解消が大切～	技能継承が重要といわれるが、現実にはほとんど進展していない。技能継承の抱えている課題を考える。 (1)一律教育で良いのか。対象者と講師を選抜し育成する方針に転換する時期ではないか？ (2)全ての技術・技能は継承できない。何を継承するか？ (3)AI等の技術進歩による人と機械との協調
186	東京大学大学院 医学系研究科	中川 恵一	コロナとがん ～リスクが見えない日本人～	コロナ禍でのがん対策上の問題は、以下の3点に集約される とくに、がん検診受診率の低下は、進行がんを増加させる。 コロナとがんを比較しながら、対策を論じる。 1) 在宅勤務による生活習慣の悪化 2) がんの早期発見の遅れ 3) がん治療への影響(手術から放射線治療へシフト)
187	東京理科大学 経営学部	伊藤 謙治	ヒューマンファクターズ・アプローチによる安全管理	現代のシステムは技術進歩とともに大規模・複雑化し、そこで起こる事故も組織事故、ノーマル事故と呼ばれるように新たな様相を呈している。事故は表面的には人間のミスがきっかけとなっており、人間を取り巻く組織的・管理的な要因が根底にあるため、これらを包括的に扱うヒューマンファクターズの理論やアプローチが安全管理に利用されている。本講では、ヒューマンファクターズを援用した伝統的な安全管理のアプローチだけでなく、安全管理の新しい潮流となっている考え方やアプローチについてもトピックス、実例を交え、解説する。
188	日本マクドナルドホールディングス株式会社	日色 保	スマイル&ハッスル - 多様性を活かす職場づくり	国内に約2900店舗を展開する日本マクドナルドのキーワードは「ピープルビジネス」。全国17万人の店舗スタッフにとって働きやすい職場であることが非常に重要です。年代・性別・国籍を問わず多様な人材が、スマイル・アンド・ハッスル(笑顔で元氣良く)でお客様に質の高い「おもてなし」を提供するために、一人ひとりが共に自分らしく活躍できる環境づくりを目指しています。新型コロナウイルスの感染拡大時の、お客様、従業員の安全、安心のための対策などについてもご紹介いたします。
189	株式会社明電舎	竹川 徳雄	最前線の安全体感教育～リアル体感を超える仮想現実(VR)の無限の可能性～	我々の安全教育では体感車で出向き対面で行ってきた。教育の過程でリアルでは実現困難な事象をVRで実現し、次世代VRである3軸シミュレータを開発、様々なコンテンツを手掛けている。またコロナ禍でも三密を回避したVR教育のサブスクリプションを展開し、VRの可能性を広げている。

■対談・パネルディスカッション(プログラム別所属50音順)

No	演題	所属	氏名
190	難しくない！ISO45001、JISQ45100認証取得！！	明治大学	向殿 政男
		日本製鉄株式会社 本社	朱宮 徹
		住友化学株式会社 大阪工場	辰馬 正彦
		厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 安全課	安達 栄
191	衛生管理者職務のダイバーシティ化と生産性確保を目指して	全国衛生管理者協議会／中央労働災害防止協会 労働衛生分析センター	川本 俊弘
		全国衛生管理者協議会／HOYA株式会社 環境・安全衛生部 環境・安全衛生グループ	神津 進
		全国衛生管理者協議会／椎野労働衛生コンサルタント事務所	椎野 恭司
		全国衛生管理者協議会／合同会社アール	對木 博一
		全国衛生管理者協議会／大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構 安全衛生推進部	田嶋 政美
192	改正THP指針への対応～PDCAで進める効果的な健康確保対策～	味の素株式会社 川崎事業所	猪俣 哲
		味の素株式会社 グローバルコーポレート本部	西野 大介
		厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 労働衛生課	高倉 俊二
		産業医科大学産業生態科学研究所	小田上 公法
		産業医科大学産業生態科学研究所	森 晃爾
193	多様化する社会 一人ひとりが輝く働き方を考える～ギグワークにおける安全衛生とプラットフォームのあり方～	厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 安全課	安達 栄
		株式会社タイミー	小川 嶺
		株式会社タイミー	石橋 孝宜
		中央労働災害防止協会 健康快適推進部	林 かおり
194	ラランド サーヤ流 21世紀の生き方～ワーク&ライフスタイル～	ラランド	サーヤ
		中央労働災害防止協会 健康快適推進部	林 かおり

■製造業安全対策官民協議会 特別セッション(所属50音順)

No	所属	氏名
195	経済産業省 大臣官房審議官(製造産業局担当)	新川 達也
	厚生労働省 労働基準局 安全衛生部長	武田 康久
	国立研究開発法人産業技術総合研究所	牧野 良次
	太平洋セメント株式会社 取締役 専務執行役員	荻野 雅博
	中央労働災害防止協会 理事長	竹越 徹
	東京大学 名誉教授	田村 昌三
	明治大学 名誉教授	向殿 政男